

プロサッカー8チーム 本町で春季キャンプ

サッカーJリーグの柏レイソル、FC東京、京都パープルサンガの3チームが、本町のインターナショナルゴルフリゾート京セラ（以下IGR京セラ）で春季キャンプを開催しました。

柏レイソルの本町でのキャンプは、昨年に引き続き2回目、キャンプ期間は2月2日から21日までの20日間に及びました。

キャンプ前半は、基礎体力の強化を目的にトレーニングをおこない、後半は実戦を想定して県内の高校や大学、他の地区でキャンプをおこなっているJリーグ各チームと練習試合を実施しました。

FC東京は、2月23日から28日までの6日間、九州選抜や大学、Jリーグの各チームとの練習試合を中心としたキャンプをおこないました。チームは仕上がりも順調で、今年、より一層の飛躍が期待されます。

京都パープルサンガは、1月26日から31日までの6日間、体力強化を目的にランニングなどを主とした基礎練習

をおこないました。今後選手一丸となつて、J1復帰を目指します。

また、各チームには薩摩町から特産の黒毛和牛肉20キロ、地元産ヒノヒカリ30キロ、トマト、いちご各10ケースと町梅振興会から南高梅7樽が差し入れられました。

練習試合 柏レイソルVS

京都パープルサンガ



練習試合

FC東京VS鹿屋体育大学



▼京都パープルサンガ練習風景



練習試合
柏レイソルVS鹿児島実業▶

